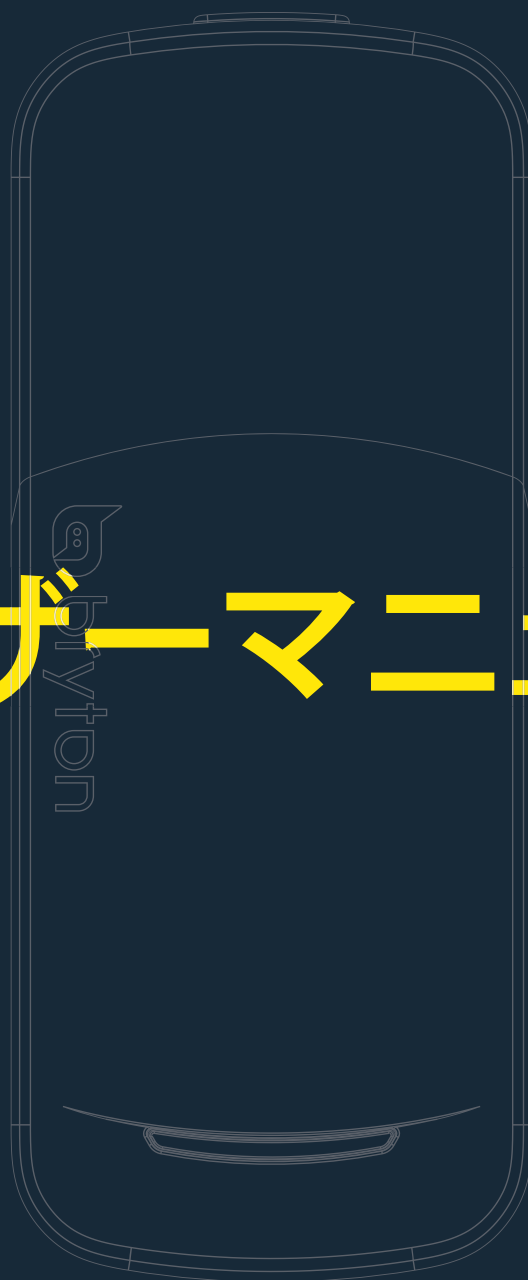


GARDIA R300L

リアビューレーダー&テールライト

ユーザーマニュアル



目次

はじめに	4
使用の手引き	4
デバイスの概要	4
ライトの操作	5
デバイスについて	6
デバイスを充電する	6
デバイスを取り付ける	7
Gardia R300LとGardiaアプリ	8
Gardiaとスマートフォンをペアリングする	9
アプリを使用してデバイスのファームウェアをアップデートする	10
アプリでGardiaを使用する	11
Gardiaアプリで設定をカスタマイズする	11
Gardia R300とBryton Riderシリーズ	12
GardiaとRiderシリーズをペアリングする	12
RiderシリーズでGardiaを使用する	13
Riderシリーズの設定をカスタマイズする	13
付録	15
仕様	15
Gardia R300Lの基本的なお手入れ	16



本製品、Bryton Gardia R300Lは、ライド中の安全確認補助を目的としており、状況認識を維持するためのものではありません。常に周囲に注意し、走行中はディスプレイを見つめたり、注意散漫な状態で本製品を操作しないでください。本製品を不適切に使用することで、重傷を負ったり死亡に至る可能性があります。本製品は自己責任で使用してください。

ビデオチュートリアル

Bryton Gardia アプリまたはデバイスを使用するための詳細なガイドについては、以下のQRコードをスキャンしてBryton SportのYouTubeチャンネルへ進み、チュートリアルビデオをご覧ください。



<http://www.youtube.com/c/BrytonActive>

はじめに

本セクションでは、Gardia R300Lを初めて使用するにあたって行うべき基本設定について説明します。

使用の手引き

- デバイスのファームウェアをアップデートする [（アプリを使用してデバイスのファームウェアをアップデートする：10 ページ）](#)
- 充電する [（デバイスを充電する：6 ページ）](#)
- バイクに取り付ける [（デバイスを取り付ける：7 ページ）](#)
- Gardiaアプリとペアリングする [（Gardiaとスマートフォンをペアリングする：9 ページ）](#)
- Riderシリーズのバイクコンピューターとペアリングする [（GardiaとRiderシリーズのバイクコンピューターをペアリングする：12 ページ）](#)

デバイスの概要



A 電源ボタン/スイッチライト
1秒間押し続けるとデバイスの電源のオン/オフが切り替わります。

注意: インジケータLEDの点滅で、デバイスの電源のオン/オフを判断できます。

短く押して、ライトモードを変更します。

B 電源インジケータLED
バッテリー残量と充電状況に応じて色が変わります。

C リンクインジケータLED
Gardiaアプリと対応のバイクコンピューターとペアリングすると、色が変わります。

電源/ライトインジケータLED

電源インジケータLED

バッテリーのステータス

低速点滅（緑色）

50%～100%のバッテリー残量

低速点滅（黄色）

15%～50%のバッテリー残量

低速点滅（赤色）

10%未満のバッテリー残量。低電力モードが自動的にオンになります

充電ステータス

点滅（緑色）

充電中

点灯（緑色）

充電済み

リンクインジケータLED

低速点滅（青色）

デバイスはペアリングされており、ペアリングされたアプリまたは対応するBrytonデバイスで制御できます

デバイスを再起動する

12秒間押し続けるとGardiaが再起動します。

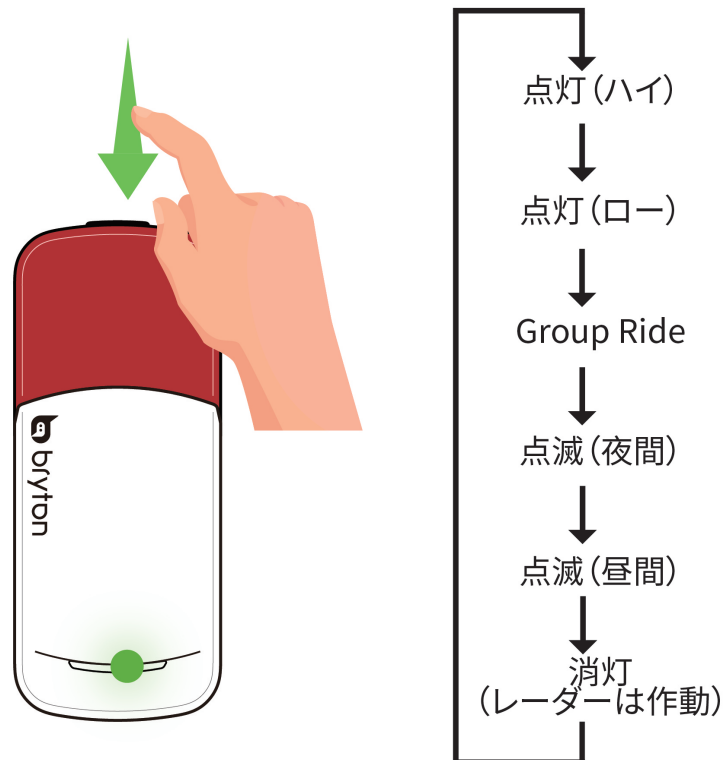
注意: 電源ボタンを押し続けると、Gardia R300のステータスが様々に変化します。デバイスをリセットされるまで、必ず12秒間押し続けてください。

ライトの操作

スマートコントロールによる手動モード

手動モード

上部のボタンを1回押すと、ライトモードが切り替わります。



スマートコントロール

警告ライト：2つの警告ライトパターンがあります。Gardiaレーダーが車両を検出すると、ライトは危険レベルに応じて適切な警告ライトへ切り替わり、ライダーの存在を目立たせて、接近している車両に注意を促します。

ブレーキライト：減速が検出されると、ライトが2.5秒間点灯し、接近している車両/サイクリストに通知します。

低電力モード：バッテリー残量が15%を下回ると、ライトは自動的に暗くなり、低電力モードになります。これにより、バッテリーの寿命を延ばすことができます。

スリープモード

Gardia R300Lが5分間以上何も操作されないと、スリープモードに入ってバッテリー消費を節約します。スリープモードに入る前のライトモードが保存されます。Gardia R300Lが動きを検出すると、再度起動して前回のライトモードへ戻ります。

テールライトのモードと強度

モード	ライトの強度	ルーメン	持続時間	点滅方法
点灯（ハイ）	強	20	8時間	強い安定した光
点灯（ロー）	弱	5	12時間	ソフトで安定した光
Group Ride	弱	12	11時間	ゆっくりと明るさが変化
点滅（夜間）	中	12	17時間	素早い点滅
点滅（昼間）	強	73	17時間	素早い点滅
消灯	オフ	0	24時間	消灯、レーダーは有効
スリープモード	オフ	0	1年	レーダーもオフ

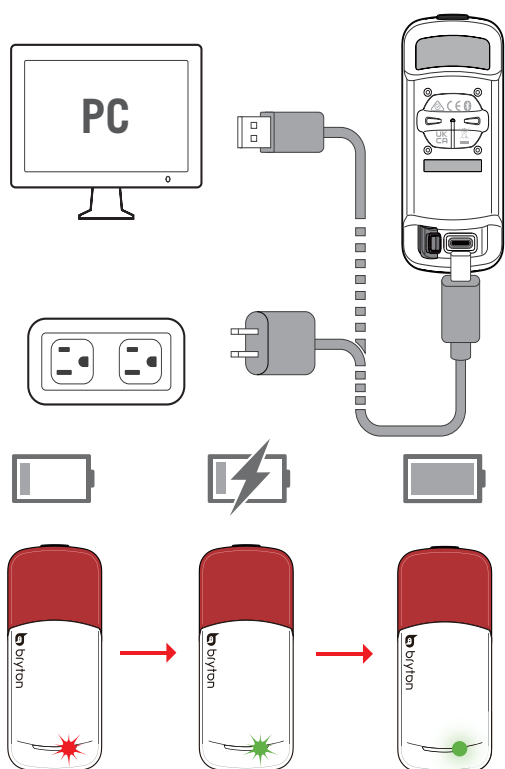
状況認識ライトのモードと強度

モード	点滅方法
ブレイクライト	2.5秒間、ライトの輝度を50%アップします。
警告ライト（赤色）	3回ゆっくりと点滅し、続いて4回素早く点滅します。
警告ライト（黄色）	2回ゆっくりと点滅し、続いて3回素早く点滅します。
省電力モード	ライトの強度は通常の半分に低下。

デバイスについて

デバイスを充電する

内蔵リチウムイオンバッテリーは、USBケーブルを使用してアダプターまたはPCから充電できます。



- 1.USBポートからゴム製カバーを取り外します。
- 2.USB Type CケーブルをGardia R300LのUSBポートへ接続します。
- 3.ケーブルを標準のUSB ACアダプターまたはPCのUSBポートへ接続します。
- 4.標準のUSB ACアダプターを使用する場合は、アダプターをコンセントへ接続します。
- 5.デバイスが完全に充電されるまで待ちます。充電中はLEDライトが緑色に点滅し、充電が完了すると緑色に点灯します。
- 6.USBケーブルを外し、ゴム製カバーをUSBポートへ再び取り付けます。

注意:

- 1.浸水や腐食を防ぐため、USBポート、ゴム製カバー、デバイスは完全に乾いた状態で充電またはPCへ接続してください。
- 2.周囲の温度が以下の範囲を超えると、デバイスは充電されません：-4～131°F（-22～55°C）。

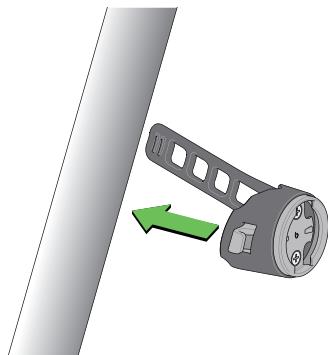
Back to Top



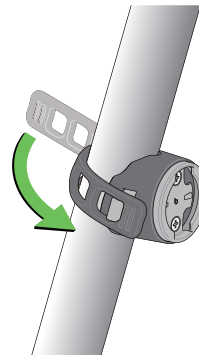
デバイスを取り付ける

取り付け方法

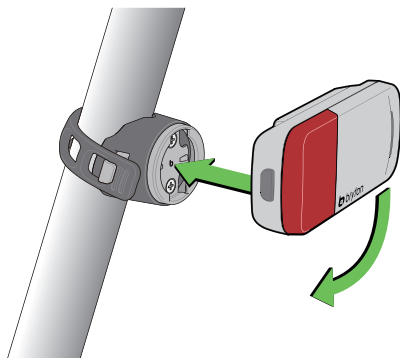
ステップ 1: しっかりした固定位置を選びます。



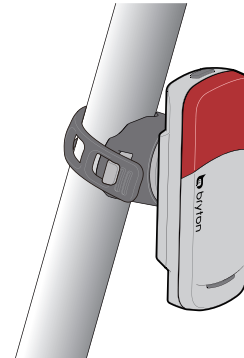
ステップ 2: 「b」の文字が上を向くようにして、ゴム製マウントを締め付けます。



ステップ 3: デバイスを90度回転させて、正しい位置にしっかりと固定します。



ステップ 4: デバイスがしっかりと固定されていることを確認します。



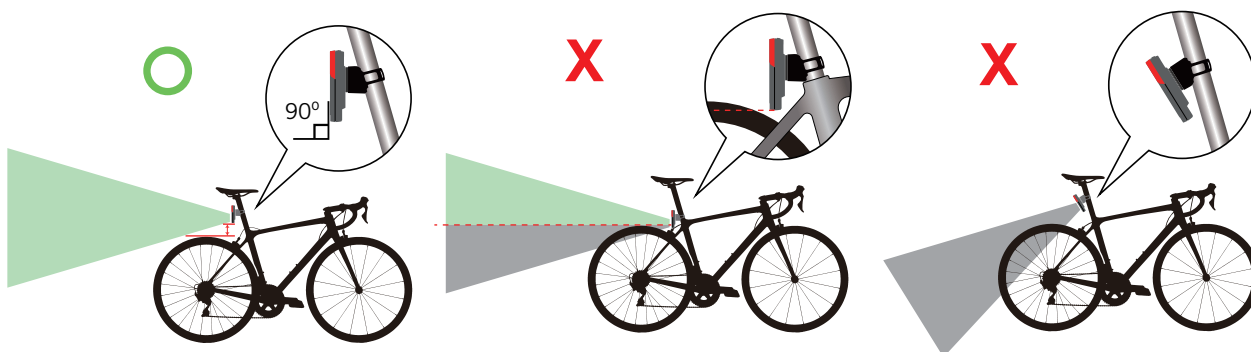
デバイス取り付け時の注意事項

- Gardia R300Lがバイクの安全な動作に干渉しないように場所を選び、しっかりと固定してください。
- ライトの可視性とレーダーの検出能力を最大にするため、デバイスはシートポストのなるべく高い位置へ固定してください。

注意:

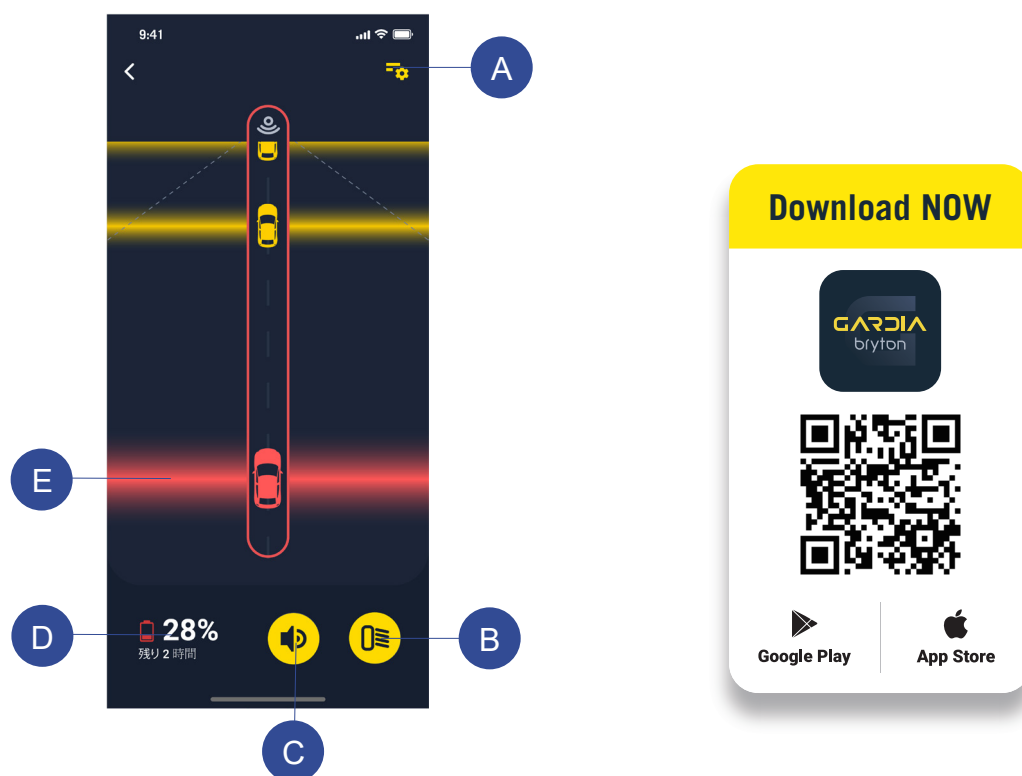
付属のマウントは、ほとんどのシートポスト角度に対応するよう設計されています。マウントは27.2 mm、30.9 mm、31.6 mm、D字断面、エアロ断面のシートポストに取り付けられます。どのシートポストに取り付ける場合でも、マウントの表面が垂直になるようにしてください。

- デバイスはバイクの後方を向き、道路に直角になるようにしてください。
- ライトの正面に何も障害物がないようにしてください。
- 日中に、安全な環境で設定をテストしてください。



Gardia R300LとBryton Gardiaアプリ

App StoreまたはGoogle PlayからBryton Gardiaアプリをダウンロードします。QRコードをスキャンすると直接アプリのページが開きます。GardiaアプリをスマートフォンにインストールしてGardia R300Lを使用すれば、ライトモードの調整、レーダー通知の確認、ファームウェアのアップデートなどを行うことができます。



A	デバイスの設定を変更します
B	ライトモードを変更します
C	警告音をオン/オフします
D	バッテリー残量と残りのバッテリー稼働時間
E	接近車両の危険レベルに応じた色の表示

Gardiaとスマートフォンをペアリングする

1. ペアリング時は、スマートフォンのBluetoothを有効にして、Gardia R300Lをオンにしてください。



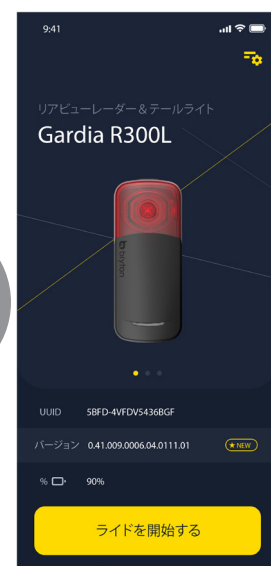
2. Bryton Gardiaアプリを開いて、ページを下へドラッグして接続します。



3. Gardia R300Lを検出したら、オプション一覧からデバイスを選択してペアリングを確認します。

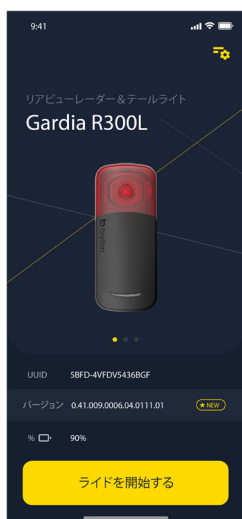


4. ペアリングが完了したら、LEDが青色に点滅します。このインジケータライトは、Gardia R300Lがアプリと正常にペアリングされたことを示します。



アプリを使用してデバイスのファームウェアをアップデートする

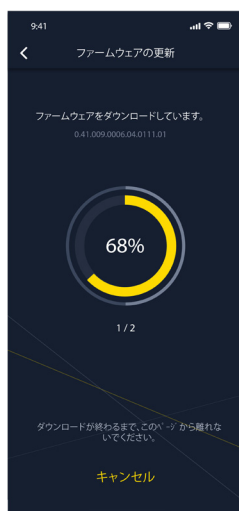
1. ペアリングすると、Gardia R300Lのステータスと詳細情報がアプリに表示されます。



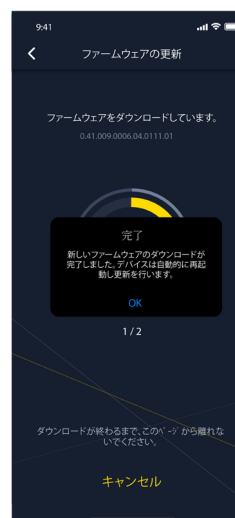
2. 新しいファームウェアバージョンが利用可能な場合は、アップデートのメッセージが自動的に表示されます。ポップアップ画面からアップデートを選択するか、ステータスメニューで **★NEW** を選択して、アップデートを開始します。



3. アップデートのダウンロードに数分かかります。

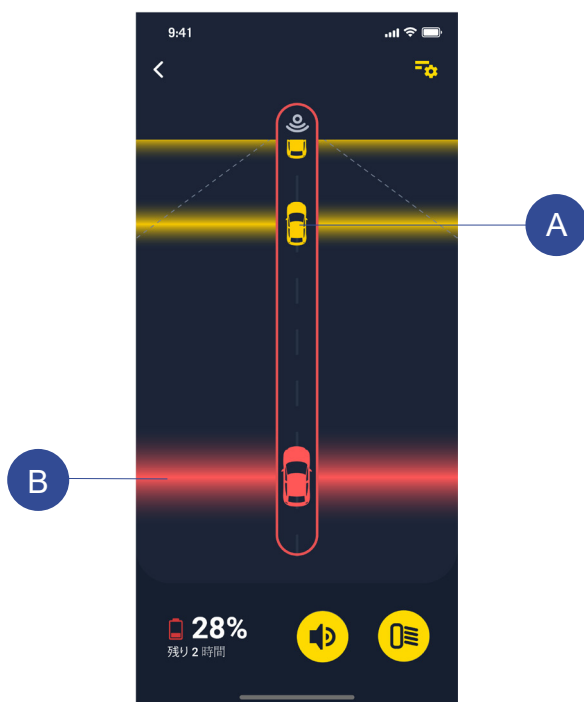


4. ダウンロードしたら、完了を押します。



アプリでGardiaを使用する

1. ライドの前に、Gardiaアプリで「ライドを開始する」を押します。
2. レーダーのステータスと情報が画面に表示されます。
3. 車両がバイクへ接近するにつれて、車両の位置 **A** が画面の上方へ動きます。車両の横で、危険レベルの色 **B** が、検出された危険のレベルに応じて変化します。緑色は、危険が検出されていないことを示します。黄色は、車両が接近していることを示します。赤色は、車両が高速で接近していることを示します。



Gardiaアプリで設定をカスタマイズする

アラート設定をカスタマイズする

Gardiaアプリでレーダーのアラート設定をカスタマイズする前に、デバイスとアプリのペアリングを済ませてください。アラート設定でサウンドと振動のアラートを有効にすれば、スマートフォンがハンドルバーに取り付けられず、ポケットに入れた状態でも、通知を受け取れます。

1. Gardiaアプリのホーム画面で、 >  を選択します
2. サウンド、警告解除音、バイブレーションをトグルして有効にします

ブレーキライトを有効にする

Gardiaレーダーのテールライトは、ブレーキを踏んだ際にブレーキライトで後方の車両に知らせます。スピードを落としたり、緊急時にブレーキをかけても、衝突リスクを減らすことができます。

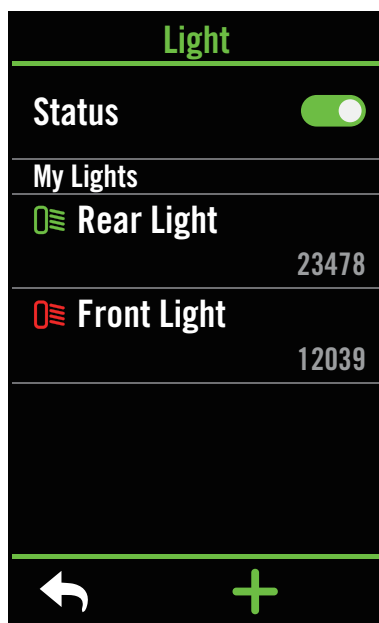
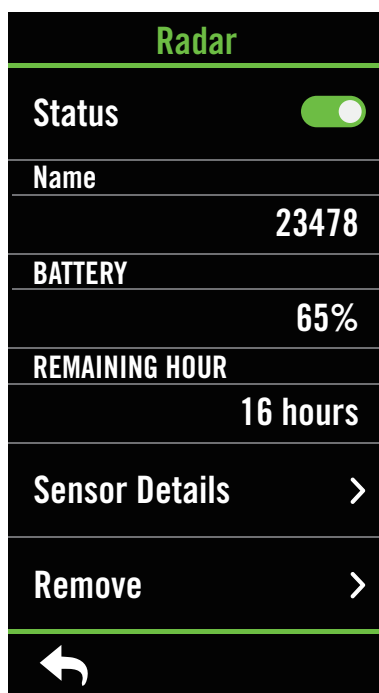
1. Gardiaアプリのホーム画面で、 を選択します。
2. ブレーキライト  のステータスを有効にします。

Gardia R300Lと対応するBryton Riderシリーズ

Gardia R300Lは、対応するBryton Riderシリーズのバイクコンピューターを使用して、リモートで操作したり設定を変更できます。本章では、Rider S800シリーズとGardia R300Lを使用する方法を詳しく解説します。他の対応Bryton Riderシリーズの設定や操作方法も同様です。

GardiaとRiderシリーズをペアリングする

Gardia R300Lはいったんペアリングすれば、Gardia R300LをオンにしてBryton Riderシリーズのバイクコンピューターへ近づけると、自動的に接続されます。



1. Bryton RiderのバイクコンピューターとGardia R300Lとの距離は3 m以内に近づけてください。

注意:

干渉を防ぐため、ペアリング時は他のANT+センサーから少なくとも10m遠ざけてください。

2. Riderシリーズのバイクコンピューターをオンにします。

3. 「設定 > マイセンサー > + > レーダーまたはライト」を選択します。

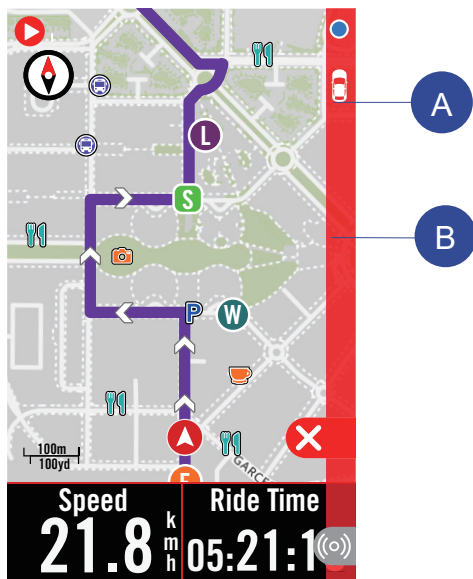
4. 検出されたGardiaデバイスを選択し、「✓」をタップします。

5. Gardia R300LをRiderシリーズのバイクコンピューターとペアリングすると、レーダーとライト両方のステータスや情報が表示されます。

注意:

Gardia R300Lとペアリングして、レーダー関連のデータを表示できるのは、Rider RS500 / Rider RS800 / Rider 750 / Rider 420など対応のRiderシリーズのバイクコンピューターのみです。

RiderシリーズでGardiaを使用する



1. ライドを開始します

2. Gardiaレーダーのステータスと情報が画面に表示されます。

3. 車両がバイクへ接近するにつれて、車両の位置 **A** が画面の上方へ動きます。車両の横で、車両下の色が検出された危険レベルに応じて変化します。緑色は、危険が検出されていないことを示します。黄色は、車両が接近していることを示します。赤色は、車両が高速で接近していることを示します。

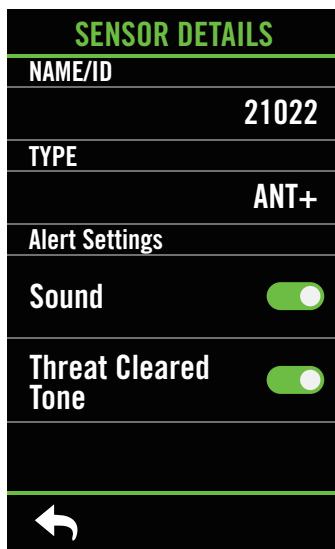
注意:

Gardia R300Lは、他のANT+レーダー互換のサイクリングコンピューターともペアリングできます。

Riderシリーズの設定をカスタマイズする

アラート設定をカスタマイズする

Gardia R300L設定でアラート音を有効にすると、Bryton Riderシリーズのバイクコンピューターは、ビープ音でライダーに状況の変化を知らせます。車両が接近すると、Riderシリーズのバイクコンピューターは1回ビープ音を鳴らします。危険が無くなれば、もう一度ビープ音を鳴らします。



1. Bryton Riderのバイクコンピューターと、Gardia R300Lを接続してください。

2. **詳細 > アラート設定**を選択します

3. アラート音を有効にする場合は、ボタンをスライドしてサウンドを有効にします

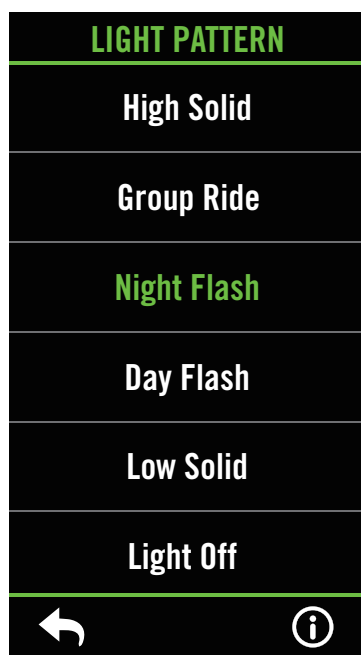
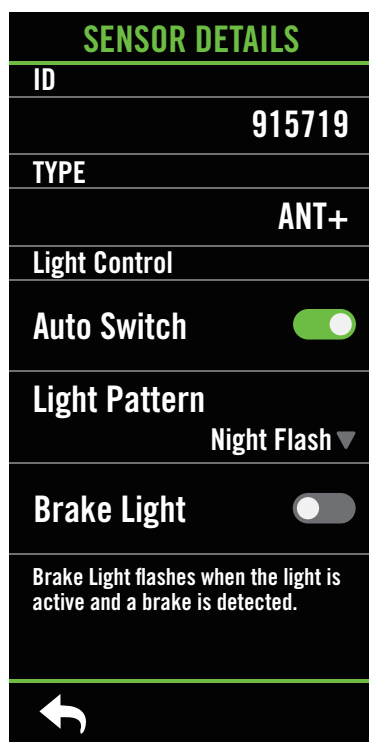
4. 解除音を有効にする場合は、ボタンをスライドして警告解除音を有効にします

レーダーを削除する

1. **マイセンサー**メニューから、ペアリングされたGardiaデバイスを選択します。
2. **削除**を選択して、ペアリングしたレーダーを削除します。



テールライト設定をカスタマイズする



ライトパターンを操作する

ライトモードは、Gardia R300LとBryton Riderシリーズのバイクコンピューターを接続した状態で、バイクコンピューターからリモートで操作できます。

1. センサーメニューから、ライトを選択し、ペアリングされたライトを選択します
2. 詳細を選択します
3. 点灯パターンにて、ドロップダウンメニューを使用してライトモードを選択できます。

自動切り替えを有効にする

Gardia R300Lは、Bryton Riderシリーズのバイクコンピューターの日の出時刻と日没時刻を使用し、ライトモードを調整します。

1. マイセンサーメニューから、ライトを選択し、ペアリングされたGardiaデバイスを選択します。
2. 詳細を選択します
3. ボタンをスライドしてオートスイッチを有効にします。

ブレーキライトを有効にする

内蔵のGセンサーを使用して、Bryton Gardia R300Lレーダーテールライトは、ブレーキを踏んだ際にブレーキライトで後方の車両に知らせます。

1. マイセンサーメニューから、ライトを選択し、ペアリングされたGardiaデバイスを選択します。
2. 詳細を選択します
3. ボタンをスライドしてブレーキライトを有効にします。

ライトを削除する

1. マイセンサーメニューから、ライトを選択し、ペアリングされたGardiaデバイスを選択します。
2. 削除を選択してペアリングしたレーダーを削除するか、を選択してペアリングしたGardiaデバイスを削除します。

付録

仕様

Gardia R300L

項目	詳細
サイズ	97 x 20.9 x 40 mm
重量	66 g
レーダー範囲	最大190m
ライト視野範囲	最大1.6 km
ライト視野角	220°
動作温度	-20～55℃ (-4～131°F)
バッテリー充電温度	-20～55℃ (-4～131°F)
バッテリー	充電式、内蔵、リチウムイオンポリマーバッテリー
バッテリー稼働時間	ハイ点灯モードで最大8時間 ロー点灯モードで最大12時間 グループライドモードで最大11時間 夜間点滅モードで最大17時間 昼間点滅モードで最大17時間 消灯モードで最大24時間 スリープモードで最大1年
LED光束 (単位：ルーメン)	20 lm (ハイ点灯モード) 5 lm (ロー点灯モード) 12 lm (グループライドモード) 12 lm (夜間点滅モード) 73 lm (昼間点滅モード)
ANT+™	認定ワイヤレスANT+™ 接続機能搭載します。対応の製品については、 www.thisisant.com/directory をご覧ください。
BLE スマート	Bluetoothスマートワイヤレステクノロジー
防水性能	IPX7、最大水深1m、最大30分間の耐水性能

Gardia R300Lの基本的なお手入れ

デバイスを正しく手入れすることで、デバイスが損傷するリスクが減少します。

デバイスのお手入れ

- ・ デバイスを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ・ デバイスを極端な温度や過度の湿気にさらさないでください。
- ・ 当社が供給していない、または当社から事前に正式な承認を受けていない電源ケーブルやデータケーブルは使用しないでください。
- ・ デバイスの部品や仕上げを傷つける可能外のある、化学洗剤、溶剤、日焼け止め、殺虫剤、その他の固形または液体の化学薬品をデバイスに使用しないでください。
- ・ 浸水とUSBポートの損傷を防ぐために、USBのゴム製カバーはしっかりと閉じてください。

デバイスの清掃

- ・ レンズの表面は傷が付きやすくなっています。デバイス前面の光学レンズを傷つける可能性がある、布や素材を使用しないでください。光学レンズを傷つけると、レーダーの性能が落ちることがあります。
- ・ USBのゴム製カバーとその周囲からゴミや汚れを取り除いてください。
- ・ USBのゴム製カバーが閉じている状態で、デバイスにわずかな水をかけて埃を取り除いてください。清掃後、デバイスが完全に乾くまでカバーは開かないでください。
- ・ デバイスの分解や修理を試みたり、変更を加えたりしないでください。そのような試みがなされた場合は、保証の適応外となります。



RF（電磁波）被曝に関する情報（MPE）

本製品は健康保護のために欧州連合（EU）と国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めた、一般市民の電磁場への曝露制限に関する要件を満たしています。この電磁波被曝要件に準拠するため、本製品はユーザーから 20cm 以上の距離を保って使用する必要があります。ここに、Bryton Inc. は、無線機器タイプの Bryton 製品が無線機器指令 2014/53 /EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手できます。

http://www.brytonsport.com/download/Docs/CeDocs_GardiaR300L.pdf



Designed by Bryton Inc.

Copyright ©2023 Bryton Inc. All rights reserved.

3F-1, No.79-1, Zhouzi St., Neihu Dist., Taipei City 114, Taiwan (R.O.C.)

Back to Top

